



THINK × ACT
KANSAI
UNIVERSITY



CTL Kansai University Center for Teaching and Learning Newsletter



関西大学 教育開発支援センター
ニュースレター

June 2010

vol. 03



「関西大学のFD活動の原点」として

教育開発支援センター長 化学生命工学部教授 池田 勝彦

関西大学のFD活動は2000年4月に、全学共通教育推進機構の下に、FD部門委員会が設置されてから始まり、2010年4月で11年目に入りました。その10年間に、全学共通教育推進機構は、全学の教学の要となる教育推進部と改組され、FD部門委員会は学部・大学院の教育改善を担う機関として、教育推進部の下に教育開発支援センターとして生まれ変わりました。

本学には建学の精神は『学の実化』が謳われています。この建学の精神に則った関西大学独自の教育改善の理念として、2010年4月に「関西大学のFD活動の原点」が設定されました。

「原点」は次のように謳われています。「関西大学は、「学の実化」に基づく教育を支援するためにFD活動を行っています。教育の質の維持・向上の土台となる教員・職員・

学生のチームワークを培うこと、これが本学FD活動の原点です。」

つまり、教員・職員・学生のネットワークを構築し、教育の向上をめざす局面ごとに役割や主体を交代させながら、三者の有機的な協働を行うことが、本学FD活動の原点なのです。

このチームワークが本学FD活動の最終目的でなく、あくまでも「原点」であり、その原点から関西大学がめざす教育に沿った教育改善の方向を見極める北極星といえます。

「原点」に謳っておりますように、教育開発支援センターのみではこの原点構築は困難です。先生方、学生のみなさん、職員の方々の協働があってこそその原点でございます。

今後ともご協力いただきますようお願いいたします。